



大原中学校だより

【大原中学校の教育目標】
「目的意識をもって自ら学び、心豊かに逞しく生きる生徒の育成。」



令和元年10月24日
第24号
校長 柴田美由紀



これからも、つながりを大切に、香り高い大原中文化を継承していこう!!

豊かな実りの秋、去る10月18日、本校の第73回文化発表会が開催されました。ステージの部も展示の部も、そのできばえは見事でした。オープニングセレモニーでは、今年は全クラス参加のマネキンチャレンジに挑戦し、全校生徒共同のスローガンづくりと共に、全校生徒出演による手作り感あふれる大原ならではの発想力に富む演出で本年度の文化発表会の幕が開きました。

創作コンクール入賞者発表 ～ 独創的なメロディーライン～

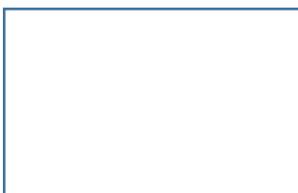


□□さん、□□さん、□□さん、□□さん、

□□さん、□□さんの発表では、題名(それぞれ『晴れた日に』『My School Life』『音楽隊のワルツ』『旅への出発』『スキップ』『小さな女の子』)通りの情景が、自然と思ひ浮かぶようなどとも素敵な曲で、入賞にふさわしい独創性のあるメロディーラインを披露してくれました。

吹奏楽部 … ～ 一音一心、日々進化、素晴らしい演奏～

全部で4曲を披露してくれました。吹奏楽部演奏は、迫力のある安定感のある素晴らしい演奏でした。軽快なリズムに合わせて、会場がひとつになり、矢野先生、長尾先生のハーモニーの美しさも加わってとても心地よい雰囲気をつくってくれました。日頃の練習の成果でしょう、夏の地区吹奏楽コンクールから一段と磨きがかかり、完成度が上がっていました。



校内主張大会 … ～ 仲間の思いを知り、受け止め、思いに応えられる自分をつくる～

校内主張大会では、3人とも堂々と自分の思いを表現してくれました。

□□さんは、自分は野球部で、ぼうずの髪型はファッションだと考えていてとても気に入っていること、この髪型により、チームに一体感が一層生まれると考えていること、「だから、何か思うことがあったり、何か言いたくなったりしてもみなさんの広い心の中にしまっておいてほしい。」と明るくさわやかに訴えてくれました。□□さんは、自分の家には、保護猫も含め六匹の犬猫がいて、そのうちの二匹は、保健所からひきとり、人間の手によって命を絶たなければならなくなってしまっていたであろう日から、約一年寿命が延びていることの喜びを、そして、「保健所には生きたくても生きることができない小さな命があるということを知っていてほしい、世界中から殺処分がなくなることを願っている。」と切なる思いを訴えてくれました。□□さんは、仲間とは何のことだろうかと思惑し、信用できる人のことも、本当に信用しても良いのだろうかと思っていた自分がいたこと、しかし、今年の体育大会でのクラスの繋がり一体感から、同じ目標に向かっている全員の



ことを仲間と言うのだらうと痛感したこと、その経験から、「みなさんも仲間を信じ、目標に向かって頑張ってください。仲間は必ず近くにいます。」と力強く希望を語ってくれました。

いずれも主張者の思い・考えがこじみでるような説得力のある素晴らしい主張でした。そして何より、自分の体験を通して至った強い思いを勇気を持って堂々と訴えてくれたことに大きな感動を覚えました。3名の主張者の皆さん、ありがとうございました。

作品展示 … ～ 多くの力作・苦心作、素晴らしい表現技法に感動～



展示の部は、美術部の巨大画「溪流のメッセージ」の共同制作をはじめとする数々の作品に、思わず息をのむクオリティーの高さを感じました。作品に込められた作者の思い・願い、製作の意図や努力が感じとられて、その人の人柄まで伝わってくるものでした。また、各教科の展示物も日常の授業の成果や夏休みに製作した力作揃いでしたし、苦心作がたくさんありました。普段の教室での授業とは、また違った面、友達持っているすばらしい創造力や技量、よさを知る絶好の機会ともなりました。

合唱コンクール 『挑戦～仲間を信じ、ありのままの自分を表現しよう～』

3年生は、さすが最上級生という男声と女声の迫力と重厚感のある大人のような合唱を聴かせてくれました。

そして、詩の内容を素敵な声の響きに乗せて豊かに表現してくれました。2年生は中堅学年らしい存在感のある情感あふれる合唱を、1年生も、若々しくはつつとした素直な歌声を聴かせてくれました。どのクラスも、「曲そのものの持つ力」を精一杯表現しようとして一心を一つに頑張ってきたことが伝わってくる合唱でした。

合唱コンクール結果			
	3年	2年	1年
金賞	3年3組「あなたへ」 (最優秀賞：合同文化発表会へ)	2年1組「明日へ」	1年3組「旅立ちの時」

金賞の学級はおめでとうございます！ 順位はつきましたが、合唱をつくりあげてきたその過程、その道徳の大切なのだと思います。ぶつかりあい、励まし合いという関わりが今、どのクラスにおいても強い絆をつくっているはずですよ。

今年の合唱コンクールも、どのクラスも魂がこもった、心が洗われるような演奏を披露してくれました。私は、皆さんのおかげで深い感動に包まれた至福の時を過ごすことができました。あの合唱コンクールの皆さんの歌声は、中学時代の友情と団結の証としても、生涯、皆さん一人一人の心の中に響きわたり続けると信じています。

昼休みを返上して取り組んできた合唱部のステージも混声四部の美しい歌声を聴かせてくれました。2曲共に、熱き思いが伝わる心に響く歌声でした。

今年も友達の主張や合唱、作品を目と耳と心でしっかり受け止め、発表者と聴衆とが一体となつてつながり、感動を呼び起こしてくれました。まさに、今年のスローガン、「挑戦～仲間を信じありのままの自分を表現しよう。」を体現できたのではないのでしょうか。これからも、より質の高い「大原中文化」を受け継ぎ、発展させていきましょう。

